## 事務事業分析シート(平成28年度)

No1

主要事業	ŧ		事務事	業コード		02-03-01	戦略	プラン (	○ 協働	● 業務	〇財	
事務事業名		=n=⊥					部課名	行	查理部営繕		課長名	的場
		設計、工事監理事務					担当者名	7	堀江		内線	2881
車茲車業	を構成す	ス小車	<b>坐</b> 夕	01-13	-01	営繕課	事務費					
	事業コー											
	美の種類							〇 建設	と事業	<u> </u>	それ以タ	トの継続事業
開始年度		● 昭和 〇 平成		平成 4		1 年度	根拠					
終期設定		〇有				年度	法令等					
実施基準	<b>基</b>	● 法令基準内					自基準	計画区	[分	〇計	画	● 非計画
行政	評価	分野		計画推								
	体系	政策						される区	区政の推進			
于不		施策				・公正な						
	施設σ	建設0	D適正な	執行及び	☑有施	設の適り	]な維持と、	施設利	用者の利例	性を向	上させる	0
目的												
ניום												
対象者	区民	(区施記	<b>设利用者</b>	)、施設:	E管課	、設計等	委託業者.	、工事施	工業者			
<b>刈</b> 多												
₹												
	・次年度	を 及び りょうしょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	<b>緊急のエ</b>	事予算見種	責を精	査のうえ	行う。					
									設計、工事	₿監理を	行う。	
							事実績を	評価する	0			
	・中長期	月改修3	<b>퇃施計画</b>	に基づく、	実施	計画を推	進する。					
内容												
	• 平成2	1年度	総合語	<b>P</b> 価方式試	行の	算入に伴	い、工事成	績評定を	₽開始			
	• 平成2			1改修計画								
	• 平成2	5年5月		]改修計画								
	• 平成2	6年4月	中長其	<b>月改修実施</b>	計画領	策定 (H20	6年度~H35	年度の1	0年間)			
経過												
1122												
	中世神	旧改修⋾	十画に其	づく計画的	かる	ҧҾ全ӆ	宝施に上	し 建筑	物の長寿命	かんを図	り集出	が想定される
必要性							/ <del>失</del> 心によ []の軽減を[			יוט כ אַ	/、木T	W INVECTION
少安性	ربا خرا محر	\ <b>~</b> **)7	,, e . +	10 7 O C (	`	W1 PW 54]	ニマノ 十エ がみ ごし	<b>コ ひ む 女</b>	י עסיינט אי			
<b>⇔</b> +⁄-	(2一部	委託	)	( <u>ī</u>	直営の	)場合 (	)常勤(	つ 非常勤	∫ ○ 臨時職	哉員 )		
実施												
方法												
	I											

(単位:千円)

							<u> </u>
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
予算額	6, 515	13, 100	9, 637	10, 020	6, 581	6, 945	24, 663
①決算額(28年度は見込み)	5, 560	12, 352	9, 210	9, 636	6, 265	6, 421	24, 663
②人件費等	172, 338	183, 446	188, 631	190, 608	180, 323	178, 753	
③減価償却費			74, 770	79, 667	77, 894	80, 717	
【事務分担量】(%)	2, 000	2, 200	2, 317	2, 357	2, 396	2, 365	
合計 (①+②+③)	177, 898	195, 798	272, 611	279, 911	264, 482	265, 891	24, 663
特国							
源るの他							
一般財源	177, 898	195, 798	272, 611	279, 911	264, 482	265, 891	24, 663
事項名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
見積件数	306	107	234	112	127	180	
委託契約件数	5	5	8	6	5	7	
建設・改修工事契約件数	118	83	91	113	94	111	
	①決算額(28年度は見込み) ②人件費等 ③減価償却費 【事務分担量】(%) 合計(①+②+③)   「中級財源 をの他 での他 での他 での である	①決算額(28年度は見込み)       5,560         ②人件費等       172,338         ③減価償却費       2,000         合計(①+②+③)       177,898         時間       本の他         一般財源       177,898         事項名       22年度         見積件数       306         委託契約件数       5	予算額       6,515       13,100         ①決算額(28年度は見込み)       5,560       12,352         ②人件費等       172,338       183,446         ③減価償却費       2,000       2,200         合計(①+②+③)       177,898       195,798         特 国       3       177,898       195,798         中般財源       177,898       195,798         事項名       22年度       23年度         見積件数       306       107         委託契約件数       5       5	予算額       6,515       13,100       9,637         ①決算額(28年度は見込み)       5,560       12,352       9,210         ②人件費等       172,338       183,446       188,631         ③減価償却費       74,770         【事務分担量】(%)       2,000       2,200       2,317         合計(①+②+③)       177,898       195,798       272,611         特置       177,898       195,798       272,611         中般財源       177,898       195,798       272,611         事項名       22年度       23年度       24年度         見積件数       306       107       234         委託契約件数       5       5       8	予算額     6,515     13,100     9,637     10,020       ①決算額(28年度は見込み)     5,560     12,352     9,210     9,636       ②人件費等     172,338     183,446     188,631     190,608       ③減価償却費     74,770     79,667       【事務分担量】(%)     2,000     2,200     2,317     2,357       合計(①+②+③)     177,898     195,798     272,611     279,911       特置     306     107     234     112       委託契約件数     5     5     8     6	予算額       6,515       13,100       9,637       10,020       6,581         ①決算額(28年度は見込み)       5,560       12,352       9,210       9,636       6,265         ②人件費等       172,338       183,446       188,631       190,608       180,323         ③減価償却費       74,770       79,667       77,894         【事務分担量】(%)       2,000       2,200       2,317       2,357       2,396         合計(①+②+③)       177,898       195,798       272,611       279,911       264,482         財源       4<	ク算額         22年度         23年度         24年度         25年度         26年度         27年度           予算額         6,515         13,100         9,637         10,020         6,581         6,945           ①決算額(28年度は見込み)         5,560         12,352         9,210         9,636         6,265         6,421           ②人件費等         172,338         183,446         188,631         190,608         180,323         178,753           ③減価償却費         74,770         79,667         77,894         80,717           【事務分担量】(%)         2,000         2,200         2,317         2,357         2,396         2,365           合計(①+②+③)         177,898         195,798         272,611         279,911         264,482         265,891           財廠         177,898         195,798         272,611         279,911         264,482         265,891           中般財源         177,898         195,798         272,611         279,911         264,482         265,891           事項名         22年度         23年度         24年度         25年度         26年度         27年度           見積件数         306         107         234         112         127         180           委託契約件数         5         5

予算・決	予算・決算の内訳							
	平成26年度(決算)			平成27年度(決算)		平成28年度(予算)		
節	主な事項	金額(千円)	節	エッチ・ス	金額(千円)	節	<u> </u>	金額(千円)
	非常勤職員報酬	2, 056	報酬	非常勤職員報酬	2, 278	報酬	非常勤職員報酬	2, 317
	社会保険料(非常勤)	296	共済費	社会保険料(非常勤)	364	共済費	社会保険料(非常勤)	391
旅費	近接地内、近接地外	200	旅費	近接地内、近接地外	99	旅費	近接地内、近接地外	340
需用費	消耗品、印刷製本費	541	需用費	消耗品、印刷製本費	610	需用費	消耗品、印刷製本費	949
委託料	図面管理システム等保守	1, 146	委託料	図面管理システム等保守	1, 030	委託料	図面管理システム等保守等	18, 574
使用料等	デジタル複合機、積算システム	2, 027	使用料等	デジタル複合機、積算システム	2, 040	使用料等	デジタル複合機、積算システム	2, 092

		事務事業の成果とする指標名			指標の推	移	指標に関する説明	
指				26年度	27年度	28年度 見込み	目標値 (28年度)	1日保に関する武功
	1	中長期改修実施工事項目件数	0	32	21	23		27年度累計53件、 28年度累計見込み76件
標	2	図面管理システムへの図面デー ター登録率(%)	10	20	100	(100)	(100)	登録図面枚数:67,000枚
	3							

(問指題 ①中長期改修計画に基づく実施計画の対象となる施設については、「公共施設のあり方」との整合を図ると共に、工事期間中の閉館や居ながら工事などについての運営方法を検討する必要がある。②最新の施設情報の共有化を図るため、年度内に竣工した新築、増・改築及び改修の図面を図面管理システムに登録する必要がある。

他 (実施 6 区 未実施 16 区 不明 0 区)
中長期改修計画の策定状況(平成24年度調査時点)

問題	問題点・課題の改善策							
	平成27年度に取り組む 具体的な改善内容	平成27年度に実施した 改善内容および評価	平成28年度以降に取り組む 具体的な改善内容					
1	各施設所管課における実施計画の 推進・更新について支援する。	昨年度の評価結果や劣化度調査表等 を活用することで、来年度見積対象 施設の選定を効率的に実施した。	実施計画の推進のため、施設所管課にて本年度委託により実施される劣化度調査結果のデータ集約・分析を実施する。					
2	電子データ化した既存図面については、図面管理システムへの登録を 完了し、年度内に説明会を開催する。	電子データ化した既存図面については、図面管理システムへの登録を完了させると共に各施設所管課への説明会を実施した。	年度内に竣工した、新築、増・改 築及び改修の図面を、図面管理シ ステムに登録し、施設情報の一元 化、共有化を図る。					
3								

事務事	業の分類					
28年度	29年度	カ 規に りい C の 武明・ 息 兄 寺				
推進	推進	・各所管課の事業実施に伴う施設の改修等の内容を理解し、適時対応する ことは区の施策実施の上で不可欠である。 ・施設の予防保全を図ることは、事業計画の適切な執行やコスト管理にお いて重要である。				

況議 25年2定 : 公共施設の老朽化問題

25年3定 : 公共施設の老朽化対策と工事の質の確保など 25年3定 : 仮称「老朽化公共施設工事の実施計画」の策定

然(要旨) 概会質問状